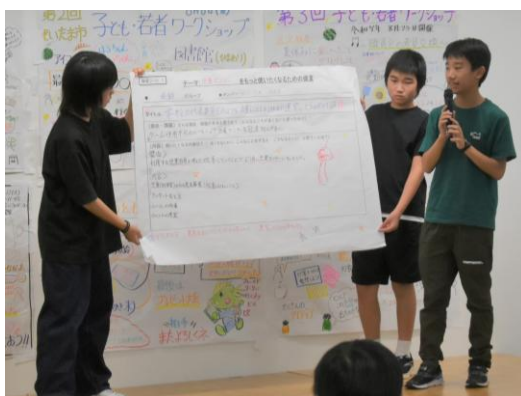


# 令和7年度 さいたま市子ども・若者ワークショップ 開催報告書



令和8年3月  
子ども・青少年政策課

# 目次

1. はじめに	2
2. 提言に対するさいたま市の対応	3
・公園をもっと使いたくなるための提言	3
・図書館をもっと使いたくなるための提言	4
・児童センターをもっと使いたくなるための提言	5
3. 事業概要	6
① 目的	6
② 開催概要	6
③ ワークショップの様子	7
④ 参加者アンケート結果	17
4. さいごに	18

# 1. はじめに

さいたま市では、子どもや若者が自分らしく生きられるまちをつくるため、子どもや若者のみなさんの意見を聞くためのワークショップを開催しています。

令和7年度は、25名の子どもたちが参加し、市に対する意見を、提言として発表してくれました。

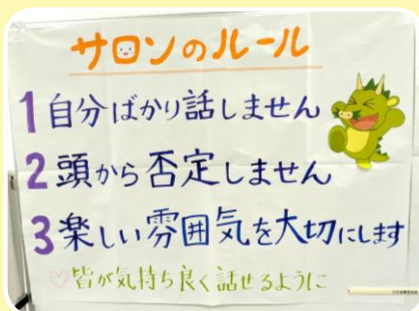
子どもたちから寄せられた提言をご紹介しますとともに、それに対するさいたま市の対応方針をご説明します。

## ▶令和7年度ワークショップのテーマ

「公園／図書館／児童センターをもっと使いたくなるための提言」

## ▶ワークショップの流れ

- ① グループごとに話し合うテーマ（公園／図書館／児童センター）を決めます。
- ② グループで意見交換をしたり、テーマに関連する市の施設等を見学したりして、各施設をもっと使いたくなるためのアイデアを考えます。
- ③ グループで話し合ったアイデアを提言シート（模造紙）にまとめ、発表会で市に届けてもらいます。



## 2. 提言に対するさいたま市の対応

### 公園をもっと使いたくなるための提言

- ベンチに寝たり、荷物を置いたりして、ベンチを独占する人がいるので、ひじかけを設置したり、多言語で貼紙をする。
- ボールが公園の外に飛んでいくと、家の窓が割れたり、事故や道路への飛び出しが起きたりしてしまうので、周りに高いフェンスをつくる。
- ゴミ箱がなく、ポイ捨てが多いため、家庭ごみを捨てられないゴミ箱を設置する。
- トイレトペーパーが詰まっていたり、床がぬれていたたり、臭いがしたりするので、トイレの定期清掃を行う。  
和式トイレが多いので、洋式トイレを増やす。

### さいたま市の受けとめ

公園は、誰もが安心して利用できる身近な公園から、自然とのふれあい、スポーツや地域活動の場といった、色々な機能をもっています。

さいたま市は、地域のみなさんのさまざまなニーズに応えるため、子どもから高齢者まで、地域住民の声を聴きながら、もっと使いやすくなるような公園のルールづくりの検討を進めていきます。

### 令和8年度にやること

- ひじかけの設置については、公園の整備工事等と併せて、進めていきます。
- フェンスの設置は、ボールが周辺住宅等へ飛ぶことを防ぎますが、たくさんのお金が必要で、設置に時間がかかってしまい、騒音等の新たな課題もあります。  
まずは、公園を利用する子どもをはじめとする、地域住民のみなさんと、遊び方や場所、時間など、様々なルールについて意見交換しながら、公園のルール作りについて、まずは1公園から進めていきます。
- ゴミ箱は、利用状況に応じて、撤去を行うなどの対応を進めています。  
利用者のみなさんが気持ちよく公園を利用できるよう、引き続き、公園の清掃や環境美化の呼びかけに取り組んでいきます。
- トイレの定期清掃や洋式化等に加え、トイレをきれいに保つため、利用者のマナーや意識が向上するように、引き続き、利用者への呼びかけ等を行います。

## 図書館をもっと使いたくなるための提言

- 自由席はあるが、それだとテストなどで勉強したい人の席がなくなってしまっているので、勉強専用席をつくる。
- 小説や様々な資料を使う人しか来ていないので、マンガの貸し出しをする。マンガ好きの人の興味をひき、図書館に来てもらうことで、小説などにも興味を持ってもらう。

### さいたま市の受けとめ

図書館は、子どもたちの利用が減っているなどの課題がありますが、その一方で、利用者のさまざまなニーズに対応することが求められています。

さいたま市は、さまざまな人が集える「居場所」として、幅広いニーズに対応し、色々なことを学べる機会を提供できる、魅力ある図書館のあり方について検討していきます。

### 令和8年度にやること

- 図書館は、子どもを含め、幅広い世代の方が利用する施設で、人によって、読書や調べもの、勉強と、さまざまな目的で利用されています。そのため、多くの人にとって使いやすいように、自由席を多く設けています。  
図書館では、これまでも、子どもたちの居場所になる座席を増やす取組を進めており、中央図書館（浦和区）では、去年の夏休みまでに、40席以上席を増やしました。  
車いすの方や足の不自由な方でも通れる通路やスペースが必要なため、増やせる数には限りがありますが、さらに学習にも利用できる座席を増やしていくことについて、各図書館で検討していきたいと思えます。
- ストーリーマンガを図書館に置くためには、本を買うお金やどんなマンガを置くかを選ぶ基準、設置する場所など、検討が必要なことがたくさんあります。  
他の市町村の取組を参考に、検討を進めていきます。

## 児童センターをもっと使いたくなるための提言

- 利用者の多くは小学生以下のため、名前を「子ども・若者センター」に変えることでイメージが変わり、年齢層が広がる。
- 中高生の利用が少ないので、中高生向けの遊具を置いたり、中高生のみが使える日をつくり、中学生や高校生も使えるような場所にする。
- 遠い人でも来やすくするため、児童館の数を増やしたり、児童館に行くバスをつくったりする。
- ゲーム使用不可のため敬遠する人が多いので、児童自身が児童センターの使い方を考え、改善することを話し合う、学校の代表委員会のような児童による運営システムをつくる。
- 他の施設と連携して、児童センター独自のイベントを開催する。学校が持つ情報を利用して、児童センターの利用手続きを簡単にする。
- スタッフが少ないため、将来就きたいと思う人が増えるように、職場体験を行う。

## さいたま市の受けとめ

児童センターは、児童が健全な遊びを通して、その健康を増進し、情操を豊かにする子どもの居場所としての役割を果たしています。

児童センターには、遊具や運動用具、絵本、児童図書等を備え、それぞれの子どもたちに使用いただいておりますが、子どもたちの意見やニーズ、社会の変化を踏まえて、より利用したくなる施設になるよう、更なる充実を図ります。

## 令和8年度にやること

- 児童センターの運営に子どもの意見を反映する仕組みづくりとして、「子ども運営会議」を一部の児童センターで実施しています。  
これまでは「児童センターの古くなった図書の更新」をテーマとしていましたが、令和8年度は、「中高生が利用しやすい児童センター」、「児童センター利用ルール」、「児童センターの認知度向上」の3つのテーマを加えて開催します。
- 児童センターの利用手続きが簡単になるように、二次元バーコード等を活用した入館管理システムを一部のセンターから導入します。
- 児童センターでの職業体験や、職員のお手伝いができるイベント・ボランティア活動を実施します。

## 3. 事業概要

### ①目的

子どもや若者の意見等を聞き、市政に反映するための仕組みづくりとして開催するもの。

### ②開催概要

#### ▶テーマ

「公園／図書館／児童センターをもっと使いたくなるための提言」

#### ▶参加者

市内在住・在学の小学5年生～大学生 合計25名  
(第1～4回のうち、1回以上参加した方)

#### ▶開催日時・内容

回	開催日	内容
第1回	令和7年7月12日(土)	テーマ決め、話し合い (グループごとに話し合うテーマとなる施設を決めました)
第2回	令和7年8月8日(金)	フィールドワーク (公園／図書館／児童センターを見学しました)
第3回	令和7年8月23日(土)	話し合い、発表準備
第4回	令和7年9月14日(日)	発表会 (話し合った意見を発表しました)

#### ▶会場

浦和コミュニティセンター (浦和区東高砂町11-1) ほか

#### ▶協力

さいたま市高校生ファシリテーター会議



当市で実施している「こども若者ファシリテーションくらぶ」  
講座修了生の子どもたちにも、お手伝いいただきました！

### ③ワークショップの様子

#### 第1回（7月12日）

当市で実施している「さいたま市民ファシリテーター講座」を修了した子どもたちにもお手伝いいただき、合計で21名の子どもたちが参加してくれました！

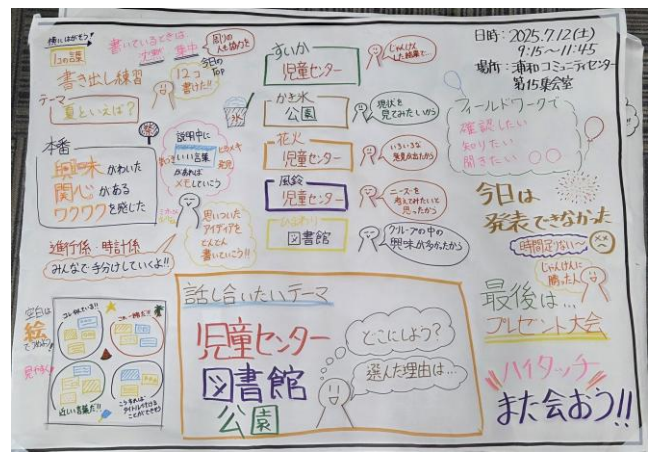
会場は、開始前から音楽がかかっていたり、テーブルにはポップなクロスが敷いてあったりと、とても明るい雰囲気です。子どもたちも活発に意見を出し合っていました。



第1回では、児童センター、図書館、公園を管理・運営する市の職員から説明を受けた後、以下のとおり、グループごとに第2回以降に話し合うテーマを決めてもらいました。

【グループ名】	【テーマ】
・すいか	・児童センター
・花火	・児童センター
・風鈴	・児童センター
・ひまわり	・図書館
・かき氷	・公園

#### グラフィックレコード



## 第2回（8月8日）



第2回では、22名の子どもたちが参加し、グループで決めたテーマに関連する市の施設へフィールドワークに行ってきました。

### 【グループ名】

- すいか、花火、風鈴 . . .
- かき氷 . . .
- ひまわり . . .

### 【フィールドワーク先】

- 尾間木児童センター（緑区大字大間木472）
- 水深南公園（緑区大間木2丁目8-2）
- 中央図書館（浦和区東高砂町11-1 コムナーレ8階）

施設の職員から説明を受けながら実際に施設を見学して、テーマに関する理解を深めることができました。気づいたことや気になったことを質問するなど、みんな熱心に取り組んでいました！



フィールドワークで見えてきたこと・知ったことを振り返りながら、各グループで「〇〇をもっと使いたくなるための楽しいアイデア」について意見を出し合いました。他の人のアイデアや意見を聞いて、「それいいね！」と共感したり、「それなら、こういうこともできるんじゃない？」と新しいアイデアが生まれたりするなど、にぎやかで充実した話し合いができました。

## グラフィックレコード



## 第3回（8月23日）



第3回では、17名の子どもたちが参加し、提言の発表に向けて、グループごとに、これまで話し合ってきたアイデアをブラッシュアップし、「提言シート」を作成しました。

これまでに話し合ったり、フィールドワークで学んだりして考えたアイデアをもとに、「〇〇〇をもっと使いたくなるための提言」を「提言シート」にまとめました。

「提言シート」には、提言の内容のほか、「どんな現状・課題があると思うか」、「自分たちができること」を書きこんでいきます。

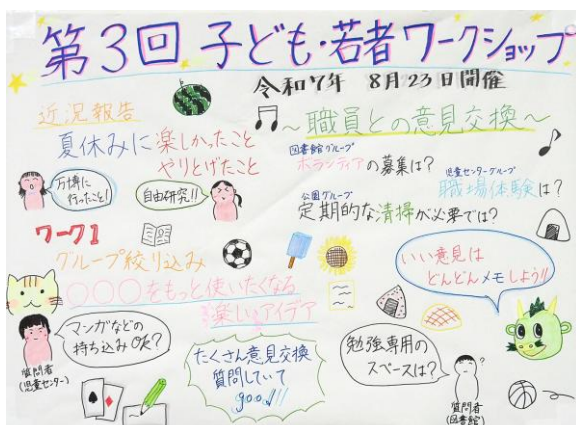
提言シート 1	テーマ: <b>をもっと使いたくなるための提言</b>
◆	グループ      ★メンバー:
タイトル:	
【現状・課題】どんな現状・課題があると思うか？（どんなところが良くないと思ったか？）	
【内容】使いたくなる内容は？（良くするために）こんなことをすると・こうなるといい と思うことは？	

これが提言シートだよ！



途中、施設所管課の市の職員とも意見交換をしたり、質問をしたりして、さらに具体的に魅力的なアイデアがたくさん生まれていました！

## グラフィックレコード



## 第4回（9月14日）



第4回は、18名の子どもたちが参加し、全4回のワークショップの集大成として、提言の発表会を行いました。発表会には市長も出席し、市長に直接提言を発表するとともに、意見交換を行いました。

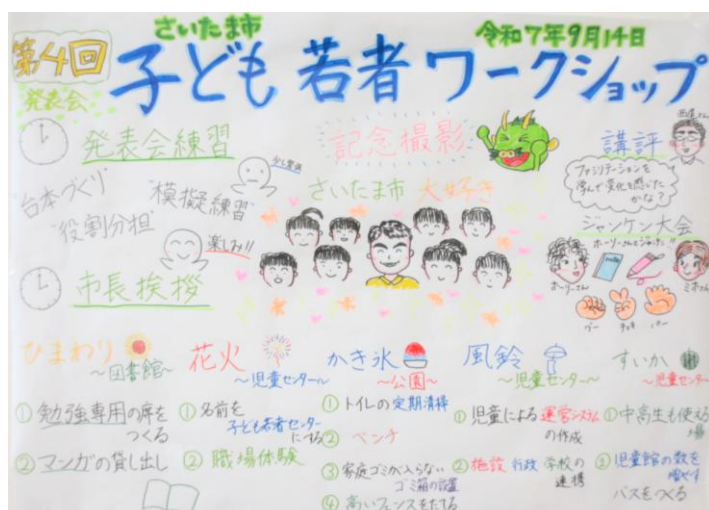


発表のあとは、  
「さいたま市、大好き！」  
のかけ声で、市長と一緒に記念撮影♪

全4回のワークショップを通して、子どもたちは、課題について真剣に考え、積極的に自分の意見を出し合い、「提言」として、自分たちの意見を力強く伝えてくれました。

参加した子どもたちからは、「楽しかった」「また参加したい」との声を多くいただいたほか、「これからも自分の意見を積極的に言うようにしたい！」という前向きな声もありました。

## グラフィックレコード




## ▶各グループの提言内容（公園）

### かき氷グループ


提言シート 1      テーマ:公園      をもっと使いたくなるための提言

① ◆ かき氷 グループ

タイトル: ~~ベンチ~~ 

【現状・課題】どんな現状・課題があると思うか？（どんなところが良くないと思ったか？）  
 ・ホームレスよばいがあるベンチ独占(外国人)・ベンチを荷物置きにしている、ベンチのそばから草が生えている。

【内容】使いたくなる内容は？（良くするために、こんなことをすると、こうなるといいと思うことは？）  
 ・ベンチにへじかけを言交置しておれないようにする。(みんなが寄りかかればよい)  
 ・ベンチの下の草を定期的にする。  
 ・ベンチの背もたれに荷物をおかないでのはりがみをはる。(多言語)  
 (独占しないでも書く)



よばい・おむらないうち・独占しない・荷物置ない



提言シート 1      テーマ:公園      をもっと使いたくなるための提言

② ◆ かき氷 グループ

タイトル: 高いフェンスをたてる

【現状・課題】どんな現状・課題があると思うか？（どんなところが良くないと思ったか？）  
~~ボールが道に当たる~~ ボールが道に当たる・ボールがかげなどに飛ぶ(家庭用)のボールが人に当たることがある

【内容】使いたくなる内容は？（良くするために、こんなことをすると、こうなるといいと思うことは？）  
 ・高いフェンスをたてる(運動場・公園など)  
 ・ボール遊びを許可しているところがある

ボール禁止の場でボール遊びをする  
 ・ボール遊びを禁止する時は周りの人に気を配る  
 (40%)

## かき氷グループ

提言シート 1

テーマ: 公園 をもっと使いたくなるための提言

③ ◆ かき氷 グループ

タイトル: 家庭ゴミが捨てられないサイズのゴミ箱の設置

〔現状・課題〕 どんな現状・課題があると思うか? (どんなところが良くないと思ったか?)

ポイ捨てが多い ゴミ箱がない

〔内容〕 使いたくなる内容は? (良くするために) こんなことをすると・こうなるといい と思うことは?

・分別できるゴミ箱(ふたを付ける)  
・家庭ゴミが入らないサイズのゴミ箱(ふたを付ける)

・ポイ捨てしない家 家庭ゴミ捨てない  
・ゴミ拾いする。

提言シート 1

テーマ: 公園 をもっと使いたくなるための提言

④ ◆ かき氷 グループ

タイトル: トイレおし手洗いの定期月せいそう

〔現状・課題〕 どんな現状・課題があると思うか? (どんなところが良くないと思ったか?)

トレットペーパーが詰まっている 床がぬれている 臭い 和しきが多い サニターBOXなどが少ない 石けんが少ない

〔内容〕 使いたくなる内容は? (良くするために) こんなことをすると・こうなるといい と思うことは?

・清潔 ・外装がきれい ・臭くない ・水がきれい ・換気せんの設置 ・照明 ・定期清せい・せいの交換  
・洋しき ・サニターBOXやトレットペーパーの芯を捨てるゴミ箱を設置 ・ゴミ箱の使い方の説明の看板を設置(多言語)  
・バリアフリー ・入口に防犯カメラの設置 ・男女兼用を減らす 内装 トレットペーパーの予備  
・人感センサーライト設置(外内) ・ゴキブリホイホイや殺虫剤を設置 ・床の防水性を良くする(タイル)  
・お湯(お湯は20L)



トイレはきれいに使う ・落書きしない ・トレットペーパーをむだに使わない

# 各グループの提言内容 (図書館)

## ひまわりグループ

提言シート 1

テーマ: 図書館 をもっと使いたくなるための提言

◆ 向日葵 グループ

タイトル: マンガの出しをする。

【現状・課題】どんな現状・課題があると思うか? (どんなところが良くないと思ったか?)

小説やいろいろな資料を断り使えなしか来ていない。中高生、大人など。

【内容】使いたくなる内容は? (良くするために) こんなことをすると、こうなるといい と思うことは?

マンガが好きな人の興味をひく。 ↓ マンガをふたんよまない人の興味をひく。

小学生たちも来やすくなる。

小説は文字が多くて、絵がすくないけど、マンガだと絵が多いから、小学生にも人気。

ついでに、マンガを売りに来た人たちが、イベントのチラシを見たり、小説にも興味をもってくれたりするかもしれない。

いつも小説などを読んでる人も、マンガを見つけると、よんでみたくなる人が居るかもしれない。

木屋などももうちょっと WIN WIN!

《自分達にできること》

- 友達にどんなものがあるんだよと伝える。
- 友達と一緒に「行こうよ!」と誘う。
- 自分のオススメのマンガをしらべ、チラシを配る。

提言シート 1

テーマ: 図書館 をもっと使いたくなるための提言

◆ ひまわり グループ

タイトル: 勉強専用の席もつくる。

【現状・課題】どんな現状・課題があると思うか? (どんなところが良くないと思ったか?)

自由席はあるが、勉強専用の席がない。

【内容】使いたくなる内容は? (良くするために) こんなことをすると、こうなるといい と思うことは?

勉強専用の席もつくる。 ↓ 自由席だと勉強したい人の席がなくなってしまうから。

作ったことを矢口らせるために...

ホームページやSNS(YouTubeや、Xなど)で

宣伝する。

短く、簡潔に

字幕や音声で障害者にも使ってもらえるように

《自分達にできること》

- チラシを配る。
- 使っておたメリットとデメリットを伝える。

## ▶各グループの提言内容（児童センター）

### 花火グループ

提言シート 1

①

テーマ: 児童センター をもっと使いたくなるための提言

◆ 花火

グループ

タイトル: 名前を子ども・若者センターに変える

〔現状・課題〕どんな現状・課題があると思うか? (どんなところが良くないと思ったか?)

児童センターに来ている人は、小学生以下である。

〔内容〕使いたくなる内容は? (良くするために) こんなことをすると・こうなるといい と思うことは?

- ・名前イメージが変わるため、年齢層が広がる。
- ・高校生は若者の中に分類されると思われ、名前「若者」を入れる。

そのためには...

- ・SNSでのショート動画などで<sup>宣伝</sup>宣伝
- ・学校のけいじ板などにポスターをはるor手紙をくばる
- ・テレビでも宣伝

「児童」→「若者」イメージ変わる  
「若者」→「高校生」イメージ変わる

名前イメージが変わる

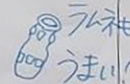
「若者」→「高校生」イメージ変わる



「若者」→「高校生」イメージ変わる



「若者」→「高校生」イメージ変わる



- ・実際に自分もセンターに行ってみる。
- ・開いたイベントに参加する。
- ・自習室で実際に勉強して、よがれ点と改題を
- ・新聞とかを作ってみる!!

・児童センターの人にきてもらって話したり... 初相談したり...

学校で

提言シート X

②

テーマ: 児童センター をもっと使いたくなるための提言

◆ 花火

グループ

タイトル: 職場体験

〔現状・課題〕どんな現状・課題があると思うか? (どんなところが良くないと思ったか?)

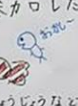
スタッフが少ない

〔内容〕使いたくなる内容は? (良くするために) こんなことをすると・こうなるといい と思うことは?

- ・職場体験をすることによって、将来就きたいと思う人が増えるかもしれない!!
- ・職場体験は、夏休みなどの長期休みをうまく使う。
- ・小学生から大人までの幅広い人たちが体験できるようにする。

参加してもらうためには...

- ・職場体験に参加したら、シールやスタンプなどをキフトする!!



- ・友達と職場体験へ!!

職場体験で習った

- ・行ったあと児童センターへ90!!して、自分ができるお手伝いをしてみる!!

## すいかグループ

提言シート 1

テーマ: 児童館 をもっと使いたくなるための提言

川原 順番 | すいかグループ

◆

タイトル: 中学生や高校生も使えるような場


① 児童館は使ってみて、  
小学生が中心だと感じました

【現状・課題】 どんな現状・課題があると思うか? (どんなところが良くないと思ったか?)  
中高生が少なく、もう少し遊べる道具が必要で、使えるように児童館の数を増やす

【内容】 使いたくなる内容は? (良くするために) こんなことをすると、こうなるといい と思うことは?

- ・ 中高生のみが使える日がある
- ・ 中高生専用の時間をつくる
- ・ 仮眠室を作り少し休むことができる
- ・ 月に一度映画を見れるようにする
- ・ 児童館の中で動物を飼う
- ・ イベントに関われる(運営・参加)
- ・ 友達を誘って行くことができる

② 中高生が来たい場所が少ない  
③ イベントは事前に告知する  
④ 祭りに合わせて企画を  
⑤ 祭りに合わせて企画を  
⑥ 祭りに合わせて企画を



提言シート 1

テーマ: 児童館 をもっと使いたくなるための提言

川原 順番 | すいかグループ

◆

タイトル: 児童館の数を増やす、児童館に行くためのバスをつくる

【現状・課題】 どんな現状・課題があると思うか? (どんなところが良くないと思ったか?)  
遠い人で来やすくなるため

【内容】 使いたくなる内容は? (良くするために) こんなことをすると、こうなるといい と思うことは?

- ・ 児童館の数を増やす
- ・ 児童館に行くためのバスをつくる
- ・ 児童館マップ
- ・ 児童館に行くとももらえるスタンプ → スタンプカード
- ・ ゲームなど興味があるようなイベントをつくり、チラシにして学校に配布する

- ・ チラシを見る、配る
- ・ イベントの運営を手伝う

## 風鈴グループ

提言シート 1

テーマ: 児童センター をもっと使いたくなるための提言

◆ 風鈴 グループ

★  
タイトル: 施設・行政・学校との連携 ★

〔現状・課題〕 どんな現状・課題があると思うか? (どんなところが良くないと思ったか?)  
児童センターのイベントに 独自性が低い ★ 初回の登録時等の 手続きが複雑

〔内容〕 使いたくなる内容は? (良くするために) こんなことをすると・こうなるといい と思うことは?  
・ どくじのイベント や 手続きをかんたんに できる

〈連携内容の具体例〉 ★ ★

- 施設と... その児童センター 独自のイベント を開催し、利用者を増やす ことができる
- 学校と... 学校が持つ 児童の情報 を利用し、手続きを簡単 にできる
- 行政と... 児童センターに関する 条例の変更の提案 や、他市町村との協力 ができる

★自分たちなら... 児童センターのイベントを 広める  
先生方に このような内容を提案 する  
→ ポスター を作る

} ことができる!

提言シート 1

テーマ: 児童センター をもっと使いたくなるための提言

◆ 風鈴 グループ

タイトル: 学校の代表委員会のような児童によるある程度の運営システムの作成

〔現状・課題〕 どんな現状・課題があると思うか? (どんなところが良くないと思ったか?)  
ゲーム使用不可のルールにより、児童センターを 敬遠 する人が多い。

〔内容〕 使いたくなる内容は? (良くするために) こんなことをすると・こうなるといい と思うことは?

〈理由〉

利用する 児童自身 が考えて、改善 していくことで より良い児童センター になっていく。

〈内容〉

- ・児童(利用者)からの 意見募集 (改善してほしいこと)
- ・アンケートをとる
- ・ルールの改善
- ・イベントの考案



自分たちなら... 意見を 出した、アンケートに 答えたり... 運営システム に参加する。

## ④参加者アンケート結果

意見を言うことが大切だと思うようになった方は、**94.4%**

※第4回に参加した、18人中17人が「そう思う」「ややそう思う」と回答

また参加したいと思った方は、**94.4%**

※第4回に参加した、18人中17人が「そう思う」「ややそう思う」と回答



### ▶参加した子どもたちからの感想（一部）

- ワークショップをとおして、いろいろな人とコミュニケーションをとることができました。もともと私は仕切ったりするのが苦手で、周りの人に任せてしまっていたけれど、今日、久しぶりに自分の意見を自分から言うことができてうれしかったです。
- （話し合っていて、）自分では思いつかないようなアイデアがたくさんあって、いろいろな視点から課題を見つけたりもできました！学年や学校の違う人と意見を交わすのも楽しかったです。
- 実際に施設に行ってみたり、話を聞いたりして、何度か行っても気づかなかった工夫や秘密を聞け、より理解ができました。
- 「もっとさいたま市をより良くしたい」とずっと考えていた自分にとって、まさに夢のようなWSであり、楽しみながら活動ができました。
- （発表を終えて、）達成してよかった、やりきれたと思った。これからも挑戦していきたい。実現したらやってよかったなと思えるから、自分でもやれることをやっていきたい。
- 市長さんからコメントをもらって、これでさいたま市の役に立ったらうれしいなと思いました。また、みんなと最後まで協力し発表して、チームワークの大切さを知ることができました。
- すごく緊張したけど、これまでの話し合い等を活かして、みんなで協力しながら発表できたのでよかったし、市長さんのまえて発表するという貴重な経験もできたので、すごくよかったためになりました。
- ワークショップで学んだことや言ったことなどを忘れずに、学校生活でも活かしていきたいです。自分から多くの意見を言えたので、学校生活などでたくさんの意見をいっていききたいです。

など

## 4. さいごに

ワークショップに参加いただいたみなさん、貴重な意見を聞かせていただき、ありがとうございました！

今後も、子どもや若者が自分らしく生きられるまちをつくるため、子どもや若者のみなさんの意見を積極的に聞き、市政に反映できるように取り組んでまいります！



**【お問い合わせ先】**

さいたま市 子ども未来局 子ども育成部  
子ども・青少年政策課 企画係

直通：048-829-1909

FAX：048-829-1960

E-mail：kodomoseishonen@city.saitama.lg.jp

